

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0665
施設名	下馬鳩ぽっぽ保育園
施設所在地	世田谷区下馬3-14-9
法人名	社会福祉法人杉の子保育会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

動物をテーマにした探求活動を行った。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

虫を中心とした生き物に関心を持っている子が多いクラスだったので、子どもたちと相談し動物園の動物について調べて実際に動物の姿を見に行くことに決めた。

2. 活動スケジュール

遠足に行く日が決まっていたこともあり、1か月ほど前からどのようなところに遠足にいきたいかの話し合いから始まった。行き先が決まると、どんな動物がいるのか、自分が観察したい動物はいるか、同じ動物に関心がある友達とどのように観察したらいいのか話を進めていった。

動物園ではそれぞれ写真を撮ってみることを決めると、遠足の前に友達と写真を撮り合い、撮り方の体験もしてみた。遠足後も飾りを作ったり、動物園の地図に感想を加えて、保護者や他クラスの友だちに様子を伝えていった。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

園にあった図鑑等に加えて、実際にいくことが決まった動物園に図鑑を購入したり、パンフレットを大きくし共有出来るようにしたことで、動物園内のどこの場所にどんな動物がいるのかがわかり、図鑑と合わせてイメージを持てるようにしていった。

<活動の内容>

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>



A group of children are gathered around a table, working on a project. One child is using a small tool to work on a grid-like structure on the table. Another child is holding a drawing of a person. There are various materials and papers on the table.

[illegible]

ください。)

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

一つのこと集中して話し合いへの参加がなかなかできていなかった子が、自分の気持ちをみんなに伝えようとする様子が多く見られ、自信につながった様子を見ることができた。その動物園に何度も言っている子が様子の話をしてくれたので、その話をヒントに回るコースを決めたりしたので、応用力も身に就ていることを感じる事ができた。自分たちが体験してきたことを言葉にして友だちに伝えることも行い、クラスでの話し合いの中で、自分が伝える、友だちの話を聞いてまた考えることを行ったきたことで、しっかり自分たちの言葉で伝えることができてきていた。